

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービスみかん園田		
○保護者評価実施期間	2024年12月2日		~ 2024年12月25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20名	(回答者数) 20名
○従業者評価実施期間	2024年12月2日		~ 2024年12月25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年1月18日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ご利用様の大半が意思疎通ができ話をすることができるので、人との関わりを楽しむことができます。個別対応だけではなく、毎日集団活動の時間を設け、人との関わる時間を大事にしています。	パターン化しないように集団活動のリーダーを週替わりに変え、内容の充実を図っている。また、ごっこ遊びやゲーム感覚で取り組めるルールのある内容も取り入れています。家事動作の項目を取り入れ、自力でできることを楽しみながら学べるようにしています。	買い物や交通機関などを使って公共ルールを学ぶ機会を増やしていきます。
2	子ども及び保護者の満足度が高い	従事している職員が開所当時からほぼ変わらず、利用者様の成長を見守っています。保護者様との付き合いも同様で、信頼関係を築いています。	今後も信頼関係を損なわないようにサポートを継続し、保護者様との連携をさらに強化していきます。

3	環境の整備と支援体制の安定性	定位置管理を徹底し、必要に応じて視覚支援を活用して環境整備を行っています。また、職員間の情報共有を密にし、一貫性のある支援を心がけています。	今後はより柔軟に環境を変化させ、個々のニーズに対応できるような工夫を進めていきます。
---	----------------	--	--

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	外部連携全般	地域のイベント等には積極的に参加しているが、こちらサイドからの誘致等は取り組んでいません。	積極的な試みを今後検討していきたいと思います。
2	父母の会の活動や保護者を踏まえての参加行事など交流する機会が持てていない。	コロナ前は積極的なイベントや交流会を持っていたが、コロナ以降開催していません。	開催時期を検討しながら、小規模、小人数からのイベント開催を検討していきます。
3	新規利用者への対応	新規利用者への環境調整や慣れが必要で、スタッフ全体での理解の差が生じることがある。	新規利用者への支援プランを個別に設定し、スタッフ全体での共有・研修を強化します。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童デイサービスみかん園田

公表日 2025年2月28日

利用児童数 20

回収数 20

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18			2		広さのスペースは十分に確保されています。個別の対応に対して個室は無いですが個々の対応は出来ています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	20					職員の資格・経歴など配布プリントでお知らせし職員一人一人の向上のために研修等参加を促しています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16			4		視覚的支援や場所の提供を行っています。より安全でわかりやすい環境設定が出来るように心がけています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	19			1		コロナ活動後の消毒や消毒スプレーをなるべく清潔を保っています。また随時必要な場面では清掃、消毒、換気を行っています。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	19			1		半期に一回以上計画の見直しを行い一人一人の発達状況や家庭のニーズに合わせた支援を心がけています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	19			1		保護者様には計画書等でお知らせ理解して頂いています。
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	19			1		個々のニーズに合わせて支援計画を作成し定期的な見直しや保護者様との面談を行いご家庭の意見を反映しています。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	19			1		支援内容については保護者様との面談後、職員間で話し合い個々の応じた支援計画を立てています。支援内容については紙面でお伝え同意してもらっています。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	18			2		個々について課題時間を日々に取り組んでいます。また人間関係などの構築などは随時指導しています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	18	1		1		週替わりでリーダーを決め活動内容を固定しないように配慮し、またリーダー同士で話し合い意見の交換をしています。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	5	3	3	9		地域のイベント等には参加していますが特定の交流はしていません。今後の課題だと思っています。
保護者 への 説明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	19	1				新規契約面談時に説明をさせて頂いております。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	19		1			半期に一度以上モニタリングを行い個別支援計画書を提示しながら成果や今後の計画を保護者様と共に計画しています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	2	3	7		コロナ以降全体参加行事は見合わせており今後の課題として検討いたします。個別対応については随時必要に応じて対応しています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	20					連絡帳や送迎時などご利用者の状況を毎日伝達しております。健康状態など電話連絡やLINEを使って共通理解をしています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	19	1				半年毎に一度以上面談を行い子育てに関して助言や困りごとなどの把握、改善方法について共有し支援しています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	20					職員がほぼ変わっておらずご利用様を見守っており保護者様からも信頼を得ております。
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされているか。	5	2	6	7		以前はクリスマス会など保護者間同士の交流会を持っていたがコロナ以降感染防止から開催をしておりません。今後は実施に向けて活動していきます。	
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	18			2		職員間でも情報交換を常にしておりご利用者の状況を把握したご家庭の困りごとなど随時相談のついでです。	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	20				日々内容を連絡帳に記載しLINEで添付したり動画の添付をより詳しく情報の伝達を行っています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	18			2	月一回の通信便りやブログを公開し行委内容などは発信しております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	17		1	2	同じ学校内での接触で利用者様にも悪気はなく職員の子どもの情報だったので防ぎようがなかった。しかし今後このようなことがないように注意が必要だと思います。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	17	1		2	新規契約時に説明を行い感染症対策など随時変更があればその都度発信しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	16			4	少なくとも年2回避難訓練や避難場所への移動など訓練をしています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	18			2	ご利用日と重ならないご利用者様もいますが連絡帳で訓練内容の添付や通信で内容の確認をして頂いています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	18			2	今年度は事故発生の事案はありませんでしたが今度も迅速な対応、説明をさせて頂きます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	19	1			今後とも信頼感を裏切らないように緊張感を常に支援にさせて頂きます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	18	2			特定の利用者がいる場合に行きたがらない。利用日変更等出来る範囲で希望を叶えさせて頂きました。今後も関り方など指導や支援を充実させ利用者様にとって良い環境作りに尽力いたします。
	29	事業所の支援に満足していますか。	20				今後も満足度に応じた支援を充実させ期待を裏切らないように職員一同尽力させて頂きます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童デイサービスみかん園田				公表日	2025年2月28日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	使い分けできる2部屋があり活動時にも十分なスペースがあります。	現在のところ特に困ってはいませんが今後、個室対応が必要な場合に場所の確保が必要だと思います。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0	利用希望日を元に職員を増減し基本利用者様2名に対して職員1名の保持出来るように配置しております。	全体職員数に余裕が無く病欠など重なった場合に補充がしにくい場合がある。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	0	日常で必要な物は定位置に配置し必要に応じて視覚支援を用いた環境整備を行っています。	ほぼ中学生のご利用者様に合わせているので今後新規のご利用者様特に低年齢のご利用者様の仕様が難しいかもしれません。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	営業後、また必要に応じた時に清掃、消毒の徹底を行っています。食事時などご利用者様と共に清潔空間の意識づけも行っていきます。	今後、感染症など蔓延した際に消毒液などの備蓄を備えておきたい。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	個別部屋の常設はないが状況に応じて別室対応も可能です。	完全な個室はないので必要に応じてパーティションや仕切りなどを使って確保していきます。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	0	半年の一回以上の面談時に職員間で共有、振り返りなどの話し合いがあります。	会議等に参加できない職員に伝達漏れがないように努めます。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	評価表の集計結果や保護者からの聞き取りを職員間で周知し支援・業務改善へと繋げております。	新規のご利用者様に対してより詳細な内容を伝え理解を得るようにいたします。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	職員間での意見交換、情報共有は随時行い話し合い、状況の把握、経て業務や活動へと繋げていきます。	今後も職員間のより良い関係性を引きつづき保っていきます。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	0	監査機関や相談支援員の受け入れをすることで評価内容を共有し改善へと努めております。	今後もスムーズな受け入れの元、改善につなげていきます。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	社内案内や外部からの通知など研修等、職員へ情報提供され参加の機会が設けられています。	情報の開示や研修内容に応じて積極的な参加を促していきます。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	保護者、相談支援員との面談を元に作成した計画書に沿ってご利用者様のニーズに合わせてプログラム作成を行っています。	職員間でよく話し合い支援内容を吟味していきます。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0	半年に一回以上の保護者面談を中心に分析・見直しを行い職員間で意見交換を踏まえて作成している。	面談後など迅速に話し合いを持つことが難しく時差が出てしまう。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	積極的な情報交換を常に行い共通理解の元支援を行っている。	職員間で話し合い共通理解の元、支援を行っているがその都度、状況に応じた判断を下しにくい。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	支援内容は個別にファイリングされいつでも閲覧可能でまた課題項目については日々の評価表があり評価している。	職員会議等で周知しているが面談後などすぐに対応することが難しい。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0	保護者からの情報提供や聞き取りを行い日常の中から確認、共有している。	当日勤務でない職員との伝達が疎かになることがある。引継ぎノートなど活用を促していきたい。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	相談支援員との話し合い等必要な支援の模索を行っている。	移行支援については保護者からの一部要望はあるが体制が整っていない。地域活動についてはイベントなど積極的に参加しているが支援・連携には至っていない。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	職員間での意見交換、情報共有は随時行い話し合い活動プログラムを考えている。	新しいプログラム設定などが立てにくい。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	週替わりでリーダーを設定し固定化しないように工夫している。	新しいプログラムを生み出しにくい。	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	保護者との面談を元に職員間で話し合い課題設定を行い集団活動は毎日取り組んでいます。	日々下校時間がまちまちなため活動時間が少ない。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	担当リーダーかを中心に一日の流れを確認し協力要請や特記事項があれば共有している。	毎回、打ち合わせを行い適切な役割分担など確認はしているが予期しないときなどが発生した場合に変更が難しい時がある。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	1	日々の支援終了時には送迎等があるため難しいがその都度上交換を行い必要に応じて別紙記入し職員間での全体把握を行っています。	送迎等があるため終了直後の全体把握は難しい。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	保護者に向けての連絡帳の記入や課題評価表の記入など日々担当者が記録し状況に応じた対応を行っています。	記録をとるのが特定の職員に固定されがちになる。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	半年に一回以上の保護者との面談や相談支援員とのモニタリング等で計画の見直しや支援内容を判断している。	月によって面談人数の多寡がある。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	0	基本的には日々の支援内容に基本活動を含めた内容を一考し提供している。	職員によって関り方の多少の違いがある。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	おやつ時や制作時など日常の中に選択できる場面を複数取り入れ積み重ねを行っている。	活動だけでなく遊びの時間や何気ない時にも自己決定出来る機会を増やしていく。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	必要に応じて会議への参加、電話での情報共有にて管理者が参加している。	今後も必要に応じて情報の共有を行い参画していきます。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	2	現在対象となるご利用者様はいないが保護者様の聞き取りを通して対応できるような情報把握を行っています。	対象となるご利用者様には連携し支援していきます。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0	学校送迎時などからの連絡やお知らせ、保護者を通して手紙などで情報把握を行っています。	送迎時はわずかな時間での対応になるので連絡帳の確認や必要とあれば学校に連絡を入れる等体制を整えています。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	0	保護者からの聞き取りで把握しています。	今後、低年齢の新規ご利用者様には情報共有等積極的に対応していきます。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	0	6	現在該当者はいません。	今後の課題として考慮していきます。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	3	研修の機会は設けられているが助言を受ける機会はない。	今後の課題として考慮していきます。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	6	特定の施設間での交流はないが地域イベント等での関りを今後持ちたい。	地域イベントなどを通して関りをもっていきたい思います。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	6	参加していない。	今後機会があれば積極的に参加していきたい。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	日々連絡帳を通して報告し送迎時などでも必要に応じて伝達し共有理解を深めています。	送迎時など話す時間は限られているが出来るだけ伝達していきます。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	0	面談時や必要な時には適切なアドバイスを行っています。	保護者様には面談時等に具体的な支援の方法や情報を伝えているがペアレント・トレーニングとしての認識では伝わりにくさを感じている。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	新規契約時に説明を行い変更点や疑問が生じた際にはその都度説明を行っています。	新規契約時には説明をするがそれ以降は変更になったご利用者様だけにしか伝えていません。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	半年に一回以上の面談を通してご利用者様の様子等を共有し意見を尊重しながら作成を行っています。	こどもの意見の意思尊重は一部のご利用者様には可能ですが全てのご利用者様の意思尊重は難しい。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0	個別支援計画書は保護者様に確認して頂き署名を持って同意したとしております。不明な点をご説明させて頂いております。	誕生月と半年後の年2回以上行っているが若干月をまたぐ場合がある。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	随時、メールや電話等で困りごとの相談を受け入れ必要に応じて面談を行い迅速に対応しています。	できるだけ迅速な対応を心がけています。

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	0	6	コロナ前は積極的な開催をしていましたがコロナ以降感染対策のため開催を見合わせておりますが今後、保護者様の要望もあり開催していきます。	今後、感染対策や時期を考慮しながら開催していきます。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	随時受け入れ内容を周知し迅速に問題解決へと対応を進めています。	今後も迅速に対応し信頼関係を損なわないようにしていきます。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0	月一回のお便りやブログ等で発信し個別対応においては連絡帳にてお知らせしております。	定期的な通信を心がけていきます。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	個人情報に関しては細心の注意を払いブログ等も特定できないような配慮をしています。	職員間で今後も徹底していきます。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	必要に応じて視覚支援等を行い保護者様へはメールやLINE、電話等で伝達を行っている。	特記事項などは出来るだけ迅速に伝達できるように配慮していきます。
45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	3	地域イベント等への参加はあるが招待する機会は設けていない。以前ハロウィンなどの参加を保育所に持ちかけたが時間帯が合わず断念した経緯があります。	招待には至っていません。今後の課題として考慮していきます。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	基本的マニュアルに沿った内容のお便りの配布を保護者様に行いまた感染症対応マニュアル等変更があった際には随時伝達しております。	各マニュアルの詳細までは保護者様に周知出来ていませんが職員間で訓練を重ねて行き発生に備えています。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	ご利用者様との訓練を通して職員へも周知し迅速な対応が出来るように努めております。	訓練を重ねることで問題点や改善点を話し合い発生時に備えています。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0	保護者様からの聞き取りや面談時、また変更があった際など連絡して頂き周知しております。また職員間でも周知できるように話し合いを持っている。	服薬後の袋を返却するなど飲み忘れなどないように確認を怠らないようにしています。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	0	6	現在該当者がいません。	今後、該当者があれば対応していきます。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	マニュアルを作成し職員間で研修や訓練を通して確認、また消防点検等で施設の確認もしている。	職員間で積極的な研修の参加を促していきます。また訓練を重ねることで安全性を高めていきます。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0	随時、お便り等で発信し保護者様に周知、理解を促しています。また災害時など171の使用法や避難場所などの伝達も年度代わり時にお便りを渡し再度伝達しています。	保護者様にはお便り等で発信しているが周知出来てるか確認はしていない。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	随時情報交換を行い共有すると共に再発防止のための話し合いをしています。またファイリングいつでも閲覧できるように職員間で周知、共有を行っています。	再発防止のため迅速な話し合いを持つのが難しい。時差が生まれる。事案によってはできるだけ早い対応や改善方法を見出していきます。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	定期的な研修を行うと共に事例の問題点などの話し合いを行い適切な対応が出来るように職員間で周知徹底しています。	職員間で積極的な意見の交換などに努め適切な対応に今後も務めていきます。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0	現時点で該当者はいないが必要に応じて保護者様に説明し同意をいただきます。	今後対象者となるご利用者様には説明、了解を得た上、計画書の記載に努めます。